

KTFA第17回関東0-60サッカー大会 実施要項

1. 目的 関東地域の60歳以上の優秀チームを選出すると共に、健康の維持と関東各都県との交流を深め、生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。
2. 名称 KTFA第17回関東0-60サッカー大会
3. 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
4. 主管 一般社団法人 関東サッカー協会 シニア委員会
公益社団法人 栃木県サッカー協会 シニア委員会
5. 協賛 株式会社 モルテン
6. 日程
開催日： 2022年 8 月 27 日（土）・ 28 日（日）
会場： 無観客試合のため非公開

組合せ： 2022年 4 月 16 日（土）関東サッカー協会シニア委員会会議にて決定した。
代表者会議： 試合開始60分前に「マッチコーディネーションミーティング」を各会場本部にて実施する。

開会式： 実施しない。
7. 参加資格
(1) 2022年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟した選手のチームであること。
(2) 選手は、上記に所属する 1963年（昭和38年）4月1日までに生まれた選手であること。
(3) 2022年 8 月 8 日（月）までに公益財団法人日本サッカー協会に登録承認された選手とする。
8. 参加チームとその数
参加チームは次より選出された 8チームとする。
(1) 各都県の代表チーム：計 8 チーム
9. 大会形式
(1) 予選リーグ戦： 8チームを2ブロック（A・Bブロック）に分け、各グループで順位を決定する。
予選リーグ戦における順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝ち点は、勝利3点、引き分け1点、敗戦0点とする。
但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順位で決定する。
①全試合の得失点差（＝総得点－総失点）
②全試合の総得点
③当該チーム同士の対戦結果（勝敗）
④下記に基づくポイント合計がより少ないチーム。
 (ア) 警告1回 1ポイント
 (イ) 警告2回による退場 3ポイント
 (ウ) 退場1回 3ポイント
 (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
⑤抽選（当該チーム代表者の立会による）
(2) 順位決定戦：各ブロック（A・Bブロック）の順位決定戦同士での順位決定戦を行い、総合順位を決定する。
10. 競技規則
(1) 大会実施年度（2021/2022）の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
11. 大会規定
以下の項目については本大会の規定を定める。
(1) 競技のフィールド
天然芝にて行う。
(2) ボール
試合球は、モルテン社製『ヴァンタッジオ 3050 軽量(品番：F5A3060-LR)』とする。
(3) 競技者の数

- ①競技者の数：11名
- ②交代要員の数：14名
- ③交代の方法：再交代を適用する。（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。）
- (4) 役員の数：5名以内
- (5) テクニカルエリア：設置する。
- (6) 競技者の用具
 - ①ユニフォーム
 - a. 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
 - b. 本競技会に登録した正・副2組のユニホーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - c. 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - g. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - i. アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - j. アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。（上記i. jはフィールドプレイヤーとゴールキーパーは異なる色の着用を認める）
 - k. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (7) 試合時間
 - ①試合時間：40分（前後半20分）
ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）
 - ②試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）
予選リーグ戦：引分け
順位決定戦：PK方式により勝者を決定する。
 - ③PK戦に入る前のインターバル：1分
 - ④アディショナルタイムの表示：行わない
 - ⑤PK方式で試合時間が遅れた場合は、大会委員が次の試合の開始時間を決定する。
- (8) マッチコーディネーションミーティング：試合開始60分前に会場本部にて行う。
試合開始60分前に行う。各チーム代表者1名は、必ず出席のこと。
※持参する物…メンバー表・選手証（大会登録選手全員分）・ユニホーム（正副両方）
※各チームの2試合目からは、メンバー表提出、ユニフォームの確認のみとする
- (9) その他
 - ①第4の審判員の任命：行う
 - ②試合中の選手の交代は、その都度第4審判員に口頭で伝え確認して交代する。（交代用紙は使用しない。）
 - ④負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
 - ⑤眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
 - ⑥チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、
左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム
右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム

12. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長はシニア委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に 警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり30名（役員5名、選手25名）を最大とする。選手の内2名以上はゴールキーパを参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、公益社団法人日本サッカー協会Web登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
- (3) 申込期限：2022年8月1日（月）～ 8月8日（月）18：00
- (4) 選手変更：大会申込後に選手をを変更する場合は最大5名以内とし、公益社団法人日本サッカー協会Web登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、2022年8月17日（水）～ 8月22日（月）18：00までの間に変更手続きを行うこと。

14. 参加料

1チーム50,000円とし、下記口座に2022年8月8日(月)必着にて振り込むこと。
なお、振込人名義には必ず「チーム名」を入れて振り込むこと。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。
ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. プログラム

大会プログラムは、参加チームへ10部配布する。

17. 表彰

優勝・準優勝・第3位に表彰状を授与する。優勝・準優勝に盾を授与する。

18. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

19. 新型コロナウイルス感染防止対策について

- (1)健康チェックシートを受付時に提出すること。
- (2)大会当日、全ての役員・選手は、マスク着用、検温と手指の消毒を実施後入場する。
- (3)各都県の役員・関係者等についても、受付時に検温・消毒・健康チェックシートの記入をお願いする。
- (4)本大会は無観客試合とする。事前に申請された役員選手以外の入場はできない。

20. その他

- (1)大会要項に規定されていない事項については関東シニア委員会において協議の上決定する。

※ ホームページに掲載にあたり、項目を一部省略しております。